

2010年12月17日

ランクセス、DSMエラストマーズ事業を買収

ランクセス株式会社

- ランクセスのエチレン・プロピレンジエンゴム (EPDM) 製造技術を強化
- 中期利益目標達成の重要なステップ
- EPDM 製品事業本部をオランダのシッタート・ヘレーンに設置予定

ドイツの特殊化学薬品メーカーのランクセス (LANXESS) は、オランダのライフサイエンスおよびマテリアルサイエンス企業であるロイヤル DSM N.V (Royal DSM N.V 以下、DSM 社) の DSM エラストマーズ事業を、現金無債務ベースで 3 億 1,000 万ユーロにて買収することで基本的合意に至ったと発表しました。同事業では、合成ゴムの一種であるエチレン・プロピレンジエンゴム (EPDM) を「ケルタン (Keltan®)」の商標名で製造しています。

DSM エラストマーズ事業の買収金額は、2010 年度 EBITDA 予測値を基に算出した EBITDA 倍率でおよそ 6 倍にあたります。これを、ランクセスは現存する流動性からファイナンスします。この買収でランクセスは、2011 年時点の 1 株あたりの利益が上昇することを期待しています。

買収は、オランダの DSM 社従業員の代表者と協議の後、締結され、関係当局の承認を前提に、2011 年前半に完了予定です。

ランクセスの CEO であるアクセル・ハイトマンは、次のように述べています。「DSM 社の EPDM 専門家チームとその資産を、ランクセスの中核事業である合成ゴム事業に統合することを歓迎します。この買収は、ランクセスの 2015 年の特別項目調整前 EBITDA の目標値 (約 14 億ユーロ) を達成するうえで重要なステップとなります」

DSM 社の取締役会会長のフェイケ・シーベスマ氏 (Feike Sijbesma) は、次のように述べています。「DSM エラストマーズ事業の売却により、ライフサイエンスおよびマテリアルサイエンスに注力するという当社の『ビジョン 2010』戦略が実現します。売却プロセスも、望ましい期間内で進み、条件面でも、株主と従業員にとって好ましい内容で進めることができました。当社は、この売却による収益性の強化が成長と利益の原動力となり、中期目標を達成できるものと確信しています」

シッタート・ヘレーンに本拠地を構える DSM エラストマーズは世界中に約 420 名の従業員を擁し、2010 年度の売上高は、約 3 億 8,000 万ユーロを達成する見込みです。DSM 社は、年間製造能力 16 万トンを用意した EPDM 工場をシッタート・ヘレーン拠点に、また年間製造能力 4 万トンの同

工場をトリウンフォ(ブラジル)で稼動しています。ランクセスは、EPDM 製品事業本部をシッタート・ヘレーンに置く予定です。

ギュンター・ヴァイマンズが事業部長を務める、テクニカルラバープロダクツビジネスユニットでは、「ブナ®(Buna®) EP」の商標名で EPDM を販売しています。ランクセスは、マール拠点(ドイツ)およびオレンジ拠点(米国テキサス州)で EPDM を製造しており、その年間製造能力は約 12 万トンに達します。

世界の EPDM 市場は、中国とブラジルでの旺盛な需要が原動力となり、今後 10 年間は、年間 1 桁の成長率で伸びると予測されています。

この買収によりランクセスは、ACE 技術を活用し、技術面を強化する予定です。DSM 社は、現在シッタート・ヘレーン拠点において ACE 技術の大規模な実装を行っています。ACE 技術は、従来の技術と比較して EPDM 製造時に必要なエネルギーと製造コストを削減し、さらに広い用途への応用ができることから、ゴムの用途の可能性が拡大すると期待されます。ランクセスは、既存のプラントへも ACE 技術の導入を検討しています。

ランクセスの取締役会メンバーであるヴェルナ・ブロイヤスは、次のように述べています。「ランクセスは今後、より幅広いプレミアム EPDM 製品群の提供を通して、お客様のご要望にお応えしていきます」

EPDM は、自動車業界だけでなく、プラスチックの改良や、ケーブルおよびワイヤー業界、建築業界、オイル添加剤業界などでも使用されています。超低密度、耐熱性、耐酸化性、耐化学薬品性、耐候性、電気絶縁性などの卓越した特性を備えています。

テクニカルラバープロダクツビジネスユニットは EPDM 製品群以外にも、ポリクロクロレンゴム(CR)、水素化ニトリルゴム(HNBR)、エチレン酢酸ビニルゴム(EVM)およびニトリルゴム(NBR)などの製品を取り揃えています。同ビジネスユニットは、パフォーマンスポリマーズ部門(2009 年売上高:24 億ユーロ)に属しています。約 1,000 人の従業員を擁し、マールとオレンジ以外にもレバクーゼン(ドイツ)、ドルマーゲン(ドイツ)およびラバンツェナウ(フランス)に製造拠点があります。

■DSM 社について

ライフサイエンスおよびマテリアルサイエンス企業であるロイヤル DSM N.V.(Royal DSM N.V.)は、人間と動物向けの育成、保護、および性能の向上をもたらすソリューションの提供を行っています。DSM 社の製品は、人と動物の栄養と健康、パーソナルケア、医薬品、自動車、コーティング剤、塗料、電気電子、ライフプロテクションや住宅など広範な用途に使用されています。DSM 社は、経済的成果、環境品質、社会的責任という重要な分野への貢献にも注力しています。DSM グループの年間売上高は約80億ユーロにのぼり、世界中に約2万2,700 人の従業員を擁してい

ます。オランダに本社を置くDSM社は、世界5大陸に拠点を構えています。同社はユーロネクスト・アムステルダムに上場しています。DSM社の詳細については、www.dsm.com（英語）をご覧ください。

#

これは、ドイツ・レバークーゼンで12月14日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。<http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2009年の総売上は50億6,000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,400人、世界中に42の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。[http:// www.lanxess.co.jp](http://www.lanxess.co.jp)

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2010-00202J)